

第10章

歴史文化資源の保存・活用の体制と進行管理

1. 計画の推進体制

中津市の文化財保護行政は、中津市教育委員会社会教育課の歴史博物館が所管しています。本計画に掲げる取組みを実施し、将来像を実現するため、文化財専門職員の確保と、職員の資質の向上を目指し、専門分野の職務を遂行できる体制づくりに努めます。行政の歴史文化資源の保存・活用の取組みは多岐にわたることから、関係部署や関係機関と連携して取組みを進めます。また、歴史文化資源の所有者・管理者・愛護団体・民間業者・専門機関等と行政が協力するとともに、連携する他自治体や中津市ゆかりの市外在住者・中津市のファンの支援も力に、歴史文化資源の保存・活用に取り組むことを目指します。

(1) 市民

中津市民、歴史文化資源の所有者(地権者)・管理者、中津の歴史文化に興味を持つ市外在住者です。市民は、歴史文化資源の保存・活用への協力や参加者となり、所有者(地権者)・管理者は事業主体者にもなります。中津市からは支援や情報提供を行います。

(2) 行政

中津市及び中津市教育委員会の関係部署であり、「中津市歴史博物館」が本計画推進の事務局となります。大分県・国との協働も含まれます。「福澤論吉旧居・福澤記念館」や市内各展示施設も関係施設として含まれます。

●中津市の関係部署

(令和6年4月1日現在)

部 課 名	業務内容(中津市文化財保存活用地域計画との関係)
教育委員会 歴史博物館 中津市文化財保存活用地域計画事務局	文化財の調査・研究・保護・整備・活用、情報発信、埋蔵文化財の調査、歴史博物館等展示施設の運営等 職員数：20人 内、専門職員13人(正規9人、特任1人、再任用1人、会計年度2人)
総務部 防災危機管理課	防災の啓発、災害発生時の対応
企画市民環境部 総合政策課	中津市総合政策の策定と進捗管理
企画市民環境部 環境政策課	自然環境・希少動植物の保護、環境教育の推進
産業経済部 商業・ブランド推進課	中津ブランドの推進
産業経済部 観光課	歴史文化資源を活かした観光事業推進、日本遺産事業の推進
建設部 まちづくり推進課	都市計画、景観計画
教育委員会 学校教育課	歴史文化を活かした学校教育の推進
教育委員会 社会教育課	社会教育の調整、生涯学習の推進

●中津市の関係展示施設

(令和6年4月1日現在)

施設名	業務内容
福澤諭吉旧居・福澤記念館	福澤諭吉旧居及び福澤記念館の管理運営・福澤諭吉関係資料の展示公開
大江医家史料館	大江医家史料館の管理運営・医家史料の展示公開
村上医家史料館	村上医家史料館の管理運営・医家史料の展示公開
耶馬溪風物館	耶馬溪風物館の管理運営・耶馬溪及び日本遺産の資料を展示公開
中津市木村記念美術館	美術館の管理運営・美術資料の管理
新中津市学校	施設の運営・福澤諭吉関係資料の管理及び研究

(3) 団体

文化財や景観、観光に関係する団体や組織、企業、そして文化財の保存・学習・愛護・ガイド等の活動を行う団体のことです。市内の小・中・高等学校は、郷土学習や文化財愛護活動等を行います。伝統芸能を保存する団体は、自らが民俗文化財を継承する担い手として活動します。文化財を調査研究し、活用する団体も含まれます。行政や専門家から指導・助言・情報提供を受け、保存・活用事業への協力を行うと共に事業主体者にもなります。中津市からは活動の支援・情報提供を行い、活動の連携も行います。

●文化財・観光活用の関係機関・民間団体等（順不同）

公益財団法人福澤旧邸保存会	中津玖珠日本遺産推進協議会
中津耶馬溪観光協会	中津商工会議所
中津市しもげ商工会	

●景観の関係機関・民間団体等（順不同）

豊後街道景観まちづくり協議会	景観整備機構 公益社団法人 大分県建築士会
諸町景観まちづくり協議会	

●伝統芸能保存団体（順不同）

古要舞保存会	宮園楽かっぱ楽保存会
大分県豊前神楽連合保存会	樋山路共有会
豊前岩戸神楽蛸瀬神盛会	白地楽保存会
植野神楽保存会	犬丸天満宮大名行列保存会
福島神楽保存会	大野八幡神社やんさ祭り保存会
中津祇園祭保存協議会	番所踊り保存会
鶴市花傘鉾保存振興会	深秣神楽社
北原人形芝居保存会	本耶馬溪町神楽保存会
桧原マツ保存会	深耶馬溪神楽保存会
さいすくい保存会	山国神楽社
白髭神社大名行列保存会	戸原神楽保存会

●文化財愛護・ガイド等団体（順不同）

*活動内容の記述は、各団体に作成いただきました。

範囲	団体名	業務内容
中津市全体	NPO法人 水辺にあそぶ会	豊かな自然環境を未来に残すため、中津干潟を中心に観察会などの活動を行っています。
	中津藩政史料刊行会	中津藩関係史料の古文書輪読会。現在は勉強会を開催し、解説分の刊行を目指して、PCに入力し注釈入れ等の作業を行っています。
	中津地方文化財協議会	中津地方の文化財を調査研究・保存促進する活動を行っています。
	中津の郷土史を語る会	中津の歴史を学ぶ講座を毎月開催し、市内全小学6年生の「まちなみ歴史探検」のガイドや観光ガイドを務めています。
	中津の歴史と文化を学ぶ会	市内の歴史愛好家が集まり、歴史文化を学びながら観光ガイド活動もを行っています。
	中津市歴史博物館市民サポーター	博物館内の体験学習指導、小学校見学の対応、「まちなみ歴史探検」の対応をしています。
旧中津市	三保の文化財を守る会	地元から出土した考古資料や農機具等を展示し、三保小学校の児童を対象に勉強会を開催しています。
	マンダラゲの会	蘭学の里中津を顕彰する目的で、2005年以来年2回、大江医家史料館薬草園を手入れし、講演会を継続しています。
	蛸瀬子ども神楽	放課後子ども教室の北部小学校の児童が豊前蛸瀬神楽社神盛会から神楽を学び、公民館祭り等で披露しています。
	三保小学校人形劇クラブ	三保小学校の児童が北原人形芝居保存会から人形芝居を学び、万年願で奉納しています。
三光	三光の文化財を守る会	三光地区の文化財の清掃・整備活動を行っています。
	三光観光ボランティアガイドの会	三光地区の文化財・観光案内をしています。民話・歴史の紙芝居を作成し、三光地区の「いきいきサロン」等で上演しています。
	八面山峰入り実行委員会	2022年12月、154年ぶりに八面山で峰入りを行いました。八面山に眠る自然・文化を山に入り感じ体験する活動をしています。
	八面山活性化協議会	八面山で自然と歴史・文化の継承を目指して、九州大学芸術工学部と連携した研究・やまなびフェス開催等を行っています。
本耶馬溪町	本耶馬溪町観光ボランティアガイドの会	本耶馬溪町の青の洞門・競秀峰・古羅漢・耶馬溪橋を中心に観光ガイドをしています。
	中津市しもげ商工会本耶馬溪支所女性部	耶馬溪橋の清掃と青の洞門内の禅海和尚像の管理清掃、本耶馬溪町の歴史について学習もしています。
	NPO羅漢寺フィールド文化倶楽部	耶馬溪の知られざる名所を巡るトレッキングを主催しています。
耶馬溪町	平田邸活用推進協議会	国登録文化財「平田家住宅」の持続可能な活用と維持管理の検討と実践に取り組んでいます。
	檜原山の歴史と自然を守る会	正平寺を中心とした檜原山の歴史を学び自然を守る活動として、講演会開催や桜の植樹等を行っています。
	耶馬溪町歴史観光案内人の会	薫り高き文化の町を目指して耶馬溪の歴史文化を学び、ガイド活動もを行っています。

耶馬溪町	朝吹英二翁顕彰会	朝吹英二翁の功績を後世に引き継ぐため、調査研究をし、毎年生誕祭を開催しています。
	長岩城址保存会	長岩城址登山ルート of 安全確認、登山案内、入山記録の管理、長岩城址の旗の管理等を行っています。
	やばけいサイクリングツアーズ	耶馬溪鉄道跡のサイクリングロードを使い、耶馬溪の里山に根付く人々の暮らしの風景を体験・体感してもらう活動をしています。
	耶馬溪町の歴史と文化を学び継承する会	耶馬溪町の歴史と文化の継承を目標に、学習するとともに、文化財の保存・活用に取り組んでいます。
	NPO法人 耶馬溪ほたるの会	「天までとどけ ほたるコンサート」開催をメインに、蛍の住む美しい環境を守り、県内外に発信する活動をしています。
山国町	やまくにの歴史と文化を学ぶ会	山国町の観光ガイド、文化財パトロールを行い、研修会や他地域に出かけての学習会等を開催しています。
	山国子ども神楽	山国町内の子供たち（保育園児～高校生）が山国神楽社から神楽を学び、町内11か所の神社で奉納。イベントにも出演しています。
	山国歴史探求倶楽部	専門家とフィールドワークを行い、伝説・伝承を古文書や論文等から検証しています。県外の他地域とも交流をしています。
	村上姑南顕彰会	儒者で医者でもある村上姑南の法要を毎年実施し、研究活動や小学校での紙芝居上演等を通じて、村上姑南の業績の顕彰を行っています。



写76：「マンダラゲの会」



写77：「NPO羅漢寺フィールド文化倶楽部」



写78：「八面山峰入り実行委員会」



写79：「やばけいサイクリングツアーズ」

(4) 専門家・連携機関

本計画にかかわる専門家・連携機関は、学識経験者、大学、市外県外の博物館、研究機関、ヘリテージマネージャー等のことで、専門知識を持って指導助言を行い、調査研究の協力を行います。また、中津市と情報を共有し、事業の連携を行う連携自治体も含まれます。

●中津市文化財調査委員会

市の区域内における文化財の保存及び活用に関し、教育委員会の諮問に答え、又は教育委員会に意見を具申し、及びこのために必要な調査研究を行う教育委員会の附属機関です。

学識経験を有する者19人以内で構成されます（令和6年6月現在9名）。

●中津市の文化財関連の専門委員会

委員会名	内 容
中津市歴史博物館協議会	博物館の運営に関し協議する機関。
長者屋敷官衙遺跡整備指導委員会	国指定史跡長者屋敷官衙遺跡の調査及び保存整備について協議する機関。
羅漢寺石仏保存活用委員会	国指定重要文化財羅漢寺石仏の保存活用について協議する機関。
名勝耶馬溪整備委員会	国指定名勝耶馬溪の整備活用に関して協議する機関。
史跡福沢論吉旧居 保存活用計画策定委員会	国史跡福沢論吉旧居の保存活用計画を定め、適切な保存・活用の方針について協議する機関。
県史跡長岩城跡総合調査委員会	県史跡長岩城跡について、発掘調査等必要な調査を行いその価値を明らかにするための機関。
新中津市学校運営委員会	慶應義塾大学との福澤論吉共同研究及び相互の連携強化等、新中津市学校の運営に関する事項について協議する機関。
中津市歴史博物館ミュージアム グッズ選定委員会	来館者ニーズに合ったミュージアムグッズの制作及び納品が可能な者を選定する機関。

●国・大分県等の関係機関・施設等

機関（施設）名	業 務 内 容
文化庁	文化財保護行政 等
大分県教育庁文化課	文化財保護行政 等
大分県立歴史博物館	博物館資料の収集保管、調査研究、展示、教育普及 等
大分県立埋蔵文化財センター	埋蔵文化財の調査研究、出土品の整理・保存・活用 等
大分県立先哲史料館	大分県内の先哲に関わる史料収集管理、調査研究、展示、教育普及 等
大分県公文書館	大分県に関する重要な公文書その他の記録の収集、整理、保存、調査研究 等
独立行政法人国立文化財機構文化財 防災センター	地域防災体制の確立促進、災害時ガイドライン等の整備、レスキューおよび収蔵・展示における技術開発、普及促進等
独立行政法人国立文化財機構文化財 活用センター	社会全体で文化財を「守り」「伝える」ための企画、貸与促進、研修開催等

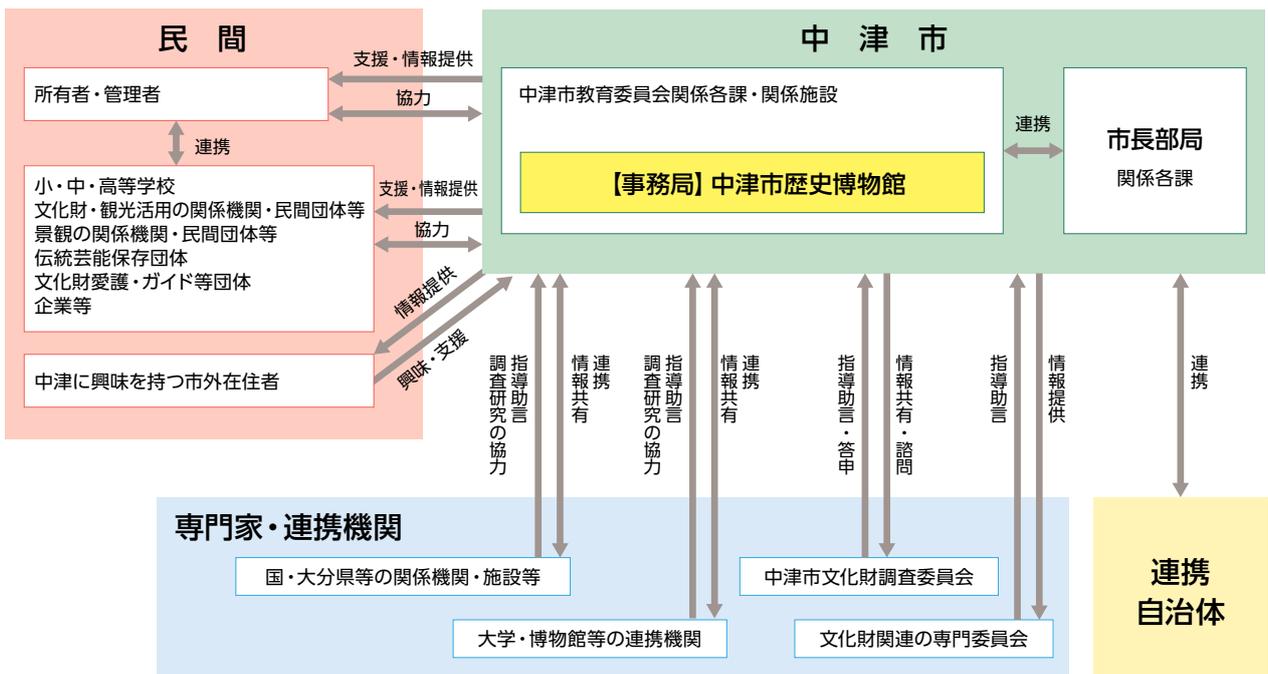
●大学・博物館等の連携機関

機 関 名	連 携 内 容
県内外の博物館	資料の収集保管、調査研究、展示、教育普及 等
国文学研究資料館	中津市歴史博物館と「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画におけるデータベース構築に関する覚書」締結。
慶應義塾大学	中津市と連携協定締結。福澤研究センターと福澤諭吉の研究で連携。斯道文庫と新中津市学校事業で連携。
神戸大学	中津市と連携協定締結。博物館運営、アーカイブズ講座で連携。
別府大学	中津市と連携協定締結。博物館運営、アーカイブズ講座で連携。
日本文理大学	中津市と連携協定締結。歴史文化を活かした観光事業で連携。
立命館アジア太平洋大学	中津市と連携協定締結。歴史文化を活かした観光事業で連携。
九州大学	医家史料整理事業で連携。
久留米大学	アーカイブズ講座で連携。

* 上記大学・連携内容に関わらず、必要に応じて関連大学等に相談をし、調査等を実施する。

●中津市の連携自治体

自 治 体 名	連 携 内 容
大分県玖珠町	中津市と「中津玖珠日本遺産推進協議会」発足。日本遺産事業で連携。
岡山県津山市	中津市と「蘭学・洋学 三津同盟」締結。
島根県津和野町	中津市と「蘭学・洋学 三津同盟」締結。
静岡県小山町	和田豊治の顕彰で連携。



《図24：推進体制の相関図》

2. 計画の進行管理

本計画に定める歴史文化資源の保存・活用の取組みを効果的に進めるために、進行管理を適切に行います。進行管理は、本市の文化財所管部署が、大分県教育庁文化課と連携しながら進めていきます。

進捗状況をはかる成果指標としては、下記の項目を設定します。

目標	中津市の歴史文化に関心をもってもらうこと	
指標	観光協会HP・中津市歴史博物館HP・福澤諭吉記念館HPの訪問者数	
年度・数値	参考値（令和5年） 477,825人	目標値（令和15年） 501,000人

目標	中津市の歴史文化を知ること	
指標	市内文化財展示施設の入館者数	
年度・数値	参考値（令和5年） 86,468人	目標値（令和15年） 112,000人

目標	中津市の歴史文化への理解を深めること	
指標	体験学習・講座・こどもガイド教室等の参加者数	
年度・数値	参考値（令和5年） 7,417人	目標値（令和15年） 10,000人

目標	中津の歴史文化資源の魅力を体験すること	
指標	中津の歴史文化の魅力を体験する企画の参加者数	
年度・数値	参考値（令和5年） 7,243人	目標値（令和15年） 7,400人

